

読みたい聴きたい

福岡市内の書店『ブックスキューブリック』のオーナー・大井実さんに、毎回テーマに沿った本と音楽を紹介していただきます。ジャンルを超えて楽しめる作品にぜひ、触れてみてください。

撮影/スタジオパッション

ココロに、 ウツクシク

(酒井駒子の世界)

内相的な少女の世界を詰め込んだ、
切なくてあつたかい、不思議な作品です。

イラストレーターで絵本作家の酒井駒子(こまこ)が、注目を集めています。朝日新聞で連載されている川上弘美の小説のイラスト、恩田陸や角田光代などの本の装丁、雑誌の表紙……。その仕事は多岐にわたり、彼女の名前は知らずとも、書店や新聞などで、目にしたことがあるのではないのでしょうか。黒を基調とした背景の中で、草花に触れたり、鳥と戯れる少女の絵が印象的な彼女の作品は、強さとしなやかさがあります。

今回ご紹介する一冊は、彼女の子ども時代の記憶をカタチにした絵本『BとIとRとD』。友達のような存在のぬいぐるみのこと、幼稚園の頃の出来事や、親指をチュウチュウ吸ってしまう癖について……。幼い眼差しにより描写されたそれらの記憶は、時に切なく、そして時に不思議なあなたをかさを私たちに運んでくれます。空想をしながら遊んでいる時間に、いきなり現実を引き戻す大人の言葉や、誰にも見せたくない子どもだけの宝物。決して天真爛漫ではなく、内相的な少女の世界を閉じ込めた——そんな印象なのです。綴られている

言葉も、詩を読んでいるような感覚で、幼い頃の彼女の世界にぐっと引き込まれます。また、たつぷりと余白のある絵も特徴的。ところどころに散りばめられているクラフト紙のコラージュに、やわらかい手触りの感覚を覚えます。

クリスマスが近いので、プレゼント本としてオススメしたいこの絵本。彼女の代表作である『よるくま』も併せてどうぞ。

音楽は、酒井駒子がジャケットのイラストを手がけるアーティストのアルバムです。デンマーク出身の5人組のロックバンド『ザ・レイト・パレード』。ロックと聞くとギターをかき鳴らして……というイメージがあるかもしれませんが、まるで女性のような美しく響き渡る澄んだボーカルと、キーボードや電子ドラムなどによって、繊細で幻想的な音楽を作り出しています。どこか淡々としたメロデーとともに、幾重にも重ねられた演奏が響き合い、聴けば聴くほど異次元に誘ってくれるパワーがあります。現在、ヨーロッパで話題沸騰のバンドです。



『BとIとRとD』
酒井駒子
白泉社
1,575円(税込)



『イン・チェイス・オブ・レッド・ピース』
ザ・レイト・パレード
Carroway Records
2,520円(税込)
CRWCD-005

■ 大井実さん
話題の一冊から普遍的な作品までを揃える福岡市内の書店『ブックスキューブリック』のオーナー。
★12月の中旬頃まで、東区箱崎にある箱崎店で、『酒井駒子』コーナーを設けていますので、ぜひ来店ください。
ブックスキューブリック
福岡市中央区赤坂2-1-12 ネオグランデ赤坂1階
☎092-711-1180 <http://www.bookskubrick.jp>

